

長野教区・本願寺長野別院

親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年慶讃法要

修行並びに記念事業

本願寺長野別院創立一〇〇周年記念法要



趣 意 書

親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年慶讃法要
長野教区・本願寺長野別院法要委員会

趣意書（懇志のご依頼）

浄土真宗本願寺派 本願寺長野別院は、二〇二五（令和七）年に創立一〇〇周年を迎えます。

本願寺長野別院の前身は正法寺と言い、大きく親鸞聖人とかかわりがあります。かつて、親鸞聖人がご流罪赦免ののち、越後より関東に向かわれる途次、北信濃に逗留された折、開基である和歌月重勝が聖人に帰依したことに始まると伝えられております。なお、現在の場所に正法寺が移転されたのは一六三六（寛永十三）年とされ、一七七二（安永元）年に旧本堂が建立されました。その後、一九二五（大正十四）年、直属寺院たる本願寺長野別院となりました。

爾来、一〇〇周年を迎える中で、一九七四（昭和四十九）年には、親鸞聖人御誕生八〇〇年・立教開宗七五〇年記念事業として、老朽化した本堂を解体し、現在の本堂が建立されました。また、その十年後には別院創立六十年を記念して、教化伝道センターとして庫裏（会館）が建設されました。そして、このたび、二〇二五（令和七）年に創立一〇〇周年を迎えるにあたっては、五〇年前に倣い、親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年慶讃法要に併せ、本願寺長野別院創立一〇〇周年記念法要を京都・西本願寺よりご門主様をお迎えして、二〇二四（令和六）年十月二六日・二七日に勤修いたしましたこととなりました。

このご勝縁に際し、老朽化した本堂や損傷が著しい庫裏、境内地を中心に安心して後世に引き継いでいくための補修・改修を行わせていただき、門信徒の皆さまや、長野教区内御法中並びに地域の方々に、少しでも参拝いただきやすい環境を整えていくことが責務と考え、記念事業として計画いたしました。

つきましては、長野教区内有縁の方々をはじめ本願寺長野別院門信徒の皆様の一とかたならぬご協力を仰ぎ、慶讃・記念法要並びに記念事業が完遂できますよう、ご懇志のお願いを申しあげます。皆様には社会情勢の極めて厳しい折ではございますが、何卒、趣旨ご理解賜りましてご協力くださいますよう伏してお願い申し上げます。

二〇二五（令和七）年十一月

親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年慶讃法要

長野教区・本願寺本願寺長野別院法要委員会

長野教区・本願寺長野別院 親鸞聖人御誕生 850 年・立教開宗 800 年慶讃法要並びに、
本願寺長野別院創立 100 周年記念法要修行並びに記念事業

概 要

総 額 48,000,000 円

【記念事業内訳】

「収入の部」

①事業推進懇志・特別懇志（長野別院門信徒・長野教区内寺院・有縁の方々）	39,000,000 円
②法要懇志・長野教区・本願寺長野別院より回金	8,000,000 円
③参加費（祝賀会・稚児行列等）	1,000,000 円

「支出の部」

①記念事業関係（補修・修繕費）	
1. 本堂修繕関係「照明 LED 化・鉄扉・外陣タイルカーペット化」	8,450,000 円
2. 庫裏修繕関係「庫裏欄干・講堂照明 LED 化・1階2階トイレ改修」	18,470,000 円
3. 境内地総合整備費「北側境内地透水舗装・外壁修繕等」	7,600,000 円
4. 伝道教化推進費「ホームページ運営・各種印刷物」	1,000,000 円
②慶讃法要・記念法要関係（ご門主ご親修）	
記念法要・記念行事・記念品等	9,000,000 円
③特別会計回金・諸費	
納骨所階段屋根修復・事務通信費等	2,800,000 円
④予備費	680,000 円

【事業計画推進期間（3カ年）】

2023（令和5）年7月1日～2026（令和8）年3月31日

【懇志依頼額】（専用振込用紙にて）

①事業推進一般懇志 一口1万を3口（長野別院門信徒の方々は、護持費等に併せて一口×3カ年依頼）
※3口以上ご協賛いただける方は、特別懇志にてご進納をお願い致します。

② 〃 特別懇志 一口1万を3口以上（長野教区内有縁の方々・一般関係者・門信徒など）

他、長野別院特別会計並びに、長野教区特別会計より法要関係費として別途回金いたします。

【法要事務所】 本願寺長野別院・長野教区教務所

〒380-0845 長野県長野市西後町1653

電話 026-232-2621 FAX026-235-0210 メール nagano-b@io.ocn.ne.jp

